

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

令和4年7月29日

計画の名称	市街地における総合的な治水対策(防災・安全)(重点計画)							重点配分対象の該当	○			
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)			交付対象	舞鶴市							
計画の目標	市街地浸水対策の実施により、安心・安全に暮らせるまちづくりを推進する。											
計画の成果目標 (定量的指標)	市街地における都市浸水解消の区域率を0%から25%に増加させる。											
定量的指標の定義及び算定式	市街地における都市浸水解消の区域率 浸水が解消した区域数/浸水の解消を図る区域数 (4箇所)							定量的指標の現況値及び目標値		備考		
	当初現況値 (H30当初)		中間目標値 (R2末)		最終目標値 (R4末)							
	0%		10%		25%							
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,773百万円	A	1,700百万円	B	-	C	73百万円	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	4.1%

交付対象事業																		
A1 下水道事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
										H30	H31	R2	R3	R4				
A07-001	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	雨水	市街地浸水対策	ポンプゲート・貯留施設整備実施設計	舞鶴市						110	-	浸水対策	
A07-002	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	雨水	市街地浸水対策	ポンプゲート・貯留施設整備	舞鶴市						1,590	-	浸水対策	
										小計 (下水道事業)			1,700					

C 効果促進事業																
C1 下水道効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H30	H31	R2	R3	R4		
C07-001	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	雨水	-	市街地ハザードマップ	ハザードマップ作成	舞鶴市					20	浸水対策
C07-002	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	雨水	-	小規模各戸貯留浸透施設	小規模各戸貯留浸透施設助成	舞鶴市					3	浸水対策
C07-003	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	雨水	-	排水ポンプ車	排水ポンプ車購入	舞鶴市					50	浸水対策
										小計			73			
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C07-001	ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る。															
C07-002	雨水ます等の活用により、地域住民と連携した浸水対策を促進することにより、浸水被害の軽減を図る。															
C07-003	災害時における排水ポンプ車の活用により、浸水被害の軽減を図る。															

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H30	H31	R2	R3	R4		
										合計					
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

令和4年7月29日

計画の名称	市街地における総合的な治水対策(防災・安全)(重点計画)			重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象	舞鶴市		
計画の目標	市街地浸水対策の実施により、安心・安全に暮らせるまちづくりを推進する。				

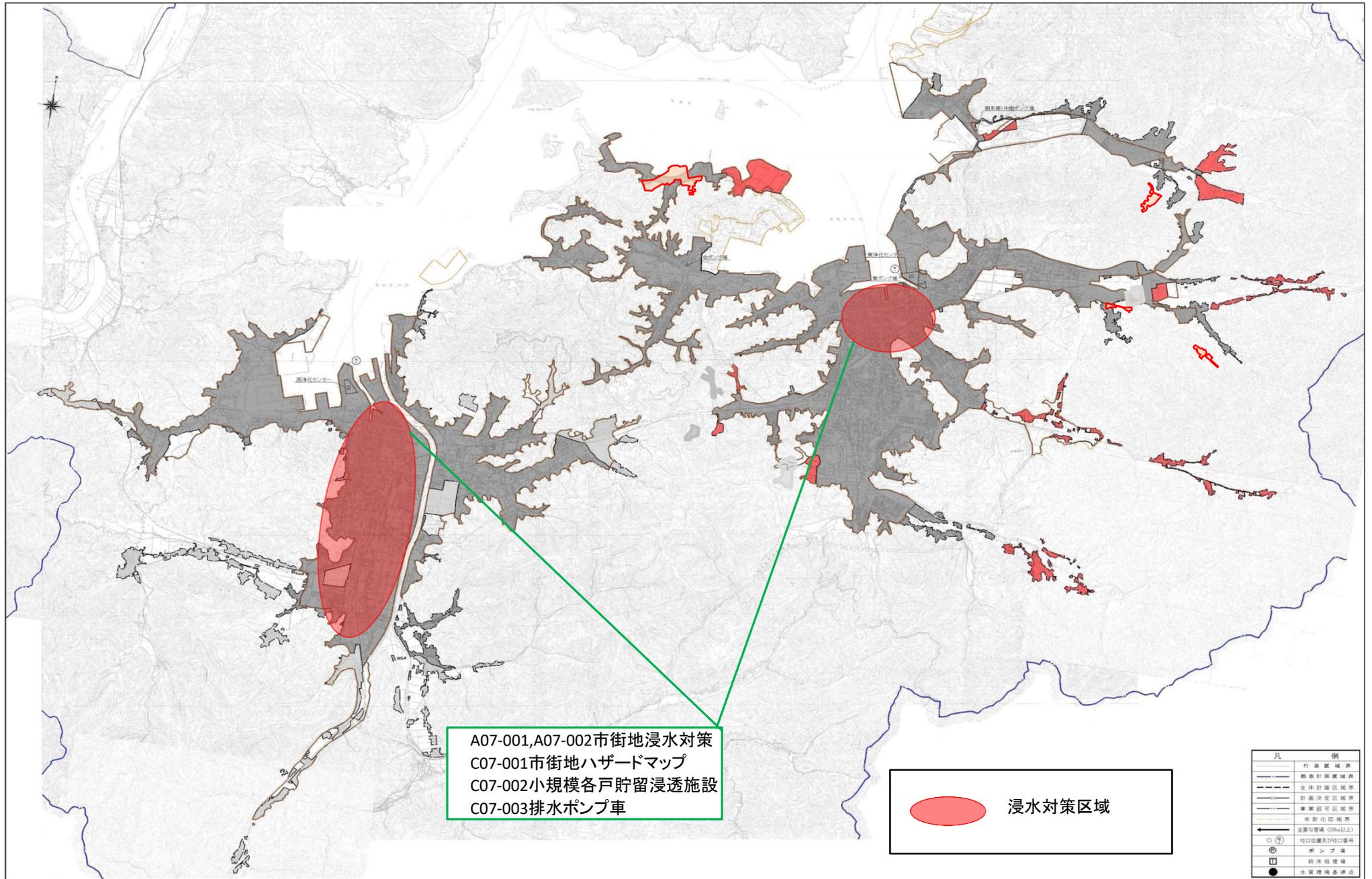
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	H31	R2	R3	R4
配分額 (a)	28	0	5	5	
計画別流用 増△減額 (b)	1	3	0	0	
交付額 (c=a+b)	29	3	5	5	
前年度からの繰越額 (d)	0	13	3	4	
支払済額 (e)	16	13	3	5	
翌年度繰越額 (f)	13	3	4	5	
うち未契約繰越額 (g)	13	0	1	5	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	44.8%	0.0%	8.0%	50.8%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	事業計画の策定 等に不測の日数 を要したため		事業計画の策定 等に不測の日数 を要したため		

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	市街地における総合的な治水対策(防災・安全) (重点計画)		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象	舞鶴市



A07-001,A07-002市街地浸水対策  
 C07-001市街地ハザードマップ  
 C07-002小規模各戸貯留浸透施設  
 C07-003排水ポンプ車

○ 浸水対策区域

凡 例	
—	行政区域界
—	都市計画区域界
—	全体計画区域界
—	計画決定区域界
—	事業認可区域界
—	市街化区域界
—	注釈(参考) (20h12.1)
○ (●)	社口位置及び社口番号
○	バス停留
□	防災避難場
●	水管継ぎ目

## 防災・安全交付金事前評価チェックシート

計画の名称：市街地における総合的な治水対策(防災・安全)(重点計画)

都道府県名：京都府舞鶴市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	✓
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	✓
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	✓
②定量的指標の明瞭性	✓
③目標と事業内容の整合性	✓
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	✓
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	✓
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	✓